



51 新潟県立小千谷西高等学校

●所在地 〒947-0028

小千谷市城内3丁目3番11号

[最寄りの交通機関] JR 小千谷駅よりバスで10分

●電 話 0258-82-4335(代表)

F A X 0258-82-0700

●ホームページ

【U R L】 <http://www.ojiyani-h.nein.ed.jp/>

【E-mail】 school@ojiyani-h.nein.ed.jp

●校長名 上村 敏明
かみむら としあき

●課 程 全日制

●創 立 昭和39年4月1日

●生徒数 442名(令和元年5月1日現在)



| 学年 | 1年 | | 2年 | | 3年 | | 計 | |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|
| | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 |
| 総合学科 | 69 | 79 | 72 | 85 | 64 | 73 | 205 | 237 |

●入学者選抜

| 学 科 | 募集定員 | 特色化選抜 | 一般選抜 | |
|------|------|-------|---------------------|---------------------------|
| 総合学科 | 160 | | 調査書：学力検査 (4 : 6) | 学校独自検査・配点 (PRシート・100点) |

◆学校目標

教育目標 **自主自律の精神を持った個性豊かな人間形成**

校時表

三つの柱

- ・基礎学力・基本技能の定着、専門的な知識・技能の習得
- ・豊かな「教養、人間性、社会性」を育てる全人的教育の実践
- ・確かな職業観・勤労観を育てるキャリア教育の実践

<平成14年に総合学科へ>

昭和39年、普通科・家政のある女子高等学校として創立、昭和50年には男女共学校に移行し、昭和61年には電子科が設置されました。

平成14年に総合学科となり、今春、第16期生が卒業しました。

| | |
|-------|-------------|
| 朝学習 | 8:40～ 8:45 |
| S H R | 8:45～ 8:55 |
| 1限 | 8:55～ 9:45 |
| 2限 | 9:55～10:45 |
| 3限 | 10:55～11:45 |
| 4限 | 11:55～12:45 |
| 5限 | 13:30～14:20 |
| 6限 | 14:30～15:20 |
| 放課後 | 部活・補習 |

※水曜日のみ7限(15:30～16:20)があります。

◆めざす学校像のコンセプト

「夢、天高く。未来に向かってチャレンジ！」をスローガンに、個性を伸ばし自己実現をサポート

◆オンラインスクールの取組

【コンセプト】 「地域の未来を切り拓く人材育成」

～地元とのコラボレーションによる「おぢやモデル」の構築～



●地域企業見学



●長期デュアルシステム



●地域連携によるものづくり

- オンリーワンスクール・ステップアップ事業 (H24～H26) において、地域企業等講師による講演会の地域企業等の見学、地域での長期デュアルシステム（企業実習）やインターンシップなどキャリア教育を推進してきました。
 - オンリーワンスクール新潟未来プロジェクト (H27～H30) では中学生向けのイベント「おぢや未来塾」の実施（小千谷市とともに主催）や、地域の事業所等での実習など、地域の皆様のご協力を得ながら小千谷西高校ならではの教育活動を展開してきました。
- ◎これらの実績が評価され、平成 29 年には 【キャリア教育優良学校等 文部科学大臣表彰】 を受賞しました。その成果は現在の活動にもつながっています。

◆学校生活

<明るい校風で活気に満ちています>

学習や部活動にも、のびのびと明るい雰囲気がみられ、活気ある校風です。総合学科となったことで一段と活気がみなぎっており、元気の良いあいさつが特徴です。

<自己の生き方や進路を考えることに力を入れています>

1 年次の「産業社会と人間」や科目選択を通して、「自ら学ぶ力」「学ぼうとする力」の育成に力を入れています。進路に関する情報提供や、進路ガイダンス、講演会など、丁寧な進路指導で自己実現をサポートしています。

<選択の幅を広げ、生徒の能力を十分に伸ばします>

2 年次以降は、一人ひとりの進路希望に対応したモデルプランをもとに、多様な教科・科目の中から授業を選択することができます。また、適性検査・模擬試験・進学補習など、自己理解や自己の能力をさらに伸ばせるよう取り組んでいます。

◆教育課程(一部変更になることがあります)

必履修科目 (すべての高校生が履修する科目)

国語総合、現代文 A、地理歴史※1、現代社会、数学 I、数学 A、物理基礎、化学基礎、生物基礎、体育、保健、芸術※2、コミュニケーション英語 I、家庭基礎、社会と情報、総合的な探究の時間等
(※ 1、※ 2 は該当する科目群から選択して履修する)

原則履修科目 (総合学科の生徒が履修する科目)

「産業社会と人間」 職業観をしっかりと持ち、自分の進路を見つめるための時間。様々なガイダンス・実習・講義・企業見学・学校見学等を通して自分の適性を考えるとともに、2 年次以降の時間割を作成し、自己実現へと進むための科目。

選択科目 系列の内容と目標

※本校はコース制ではありません。系列とは科目的グループ名です。

| | |
|--|--|
| 人文科学系列 日本の社会や歴史、文化について深く学ぶとともに諸外国の社会や歴史、文化、言語についても広く関心を持ち、国際社会に主体的に生きる意欲や態度を育てる。 国語表現、現代文B、古典A、古典B、教養国語、倫理、政治・経済、コミュニケーション英語II、英語表現I、英語会話、中国語、ハングル、ロシア語 等 | 自然科学系列 自然科学に関する基本的な原理・法則を学び、自然現象や様々な事象について、数学的に考察したり、科学的に探究したりする能力や態度を育てる。 数学II、数学III、数学B、数学セミナー基礎、数学セミナーI、数学セミナーII、物理、化学、生物、地学基礎、理科課題研究、生物セミナー 等 |
| メカトロニクス系列 機械技術及び電子技術に関する基礎的な知識や技術について学習し、機械加工や制御によるものづくりについての理解を深め、豊かな人間社会の創造に貢献できる能力と態度を育てる。 工業技術基礎、実習、製図、機械工作、機械設計、生産システム技術、電子機械、自動車工学 | 生活・健康系列 衣食住・福祉・スポーツに関する知識・技術を学び、時代に適応した実践的な生活能力、スポーツの普及・発展に寄与する能力と態度を育てる。 スポーツ概論、スポーツII、子どもの発達と保育、生活と福祉、ファッショントピック、フードデザイン、調理、家庭実習、地域と福祉、食生活と健康 等 |
| 芸術文化系列 「美」を追求する表現活動を通して感性を磨くとともに、様々な文化の違いを理解することで、生涯にわたり主体的に芸術文化の発展に寄与する能力と態度を育てる。 音楽II、音楽III、美術II、美術III、書道II、器楽、ビジュアルデザイン、コミュニケーションデザイン 等 | 共通科目 系列に関係なく設定された科目。様々な進路・興味・関心に対し可能性を開く。 簿記、財務会計I、キャリア実習 |

◆学校行事 (平成30年度)

| | | | |
|------------|--------------------------|--|---|
| 1学期 | 4月 入学式・生徒総会 |  | 体育祭(6月6日) 紅・白・青・緑の四軍で、競技・応援・衣装・パネルの4部門で優勝を争います。 各軍の団長を中心に学年の枠を超えて盛り上がる、前期最大の行事です。 |
| | 5月 進路説明会(各学年) 第1回定期考查 | | |
| | 6月 体育祭 第2回定期考查 | | |
| | 9月 第3回定期考查 | | |
| | 10月 マラソン大会 | | |
| | 11月 西高祭 第4回定期考查 | | |
| | 12月 修学旅行(2学年) 球技大会 | | |
| 2学期 | 1月 学年末考查(3学年) |  | 西高祭 <i>(11月1日、2日)</i> クラス企画では、研究発表、作品展示、食品販売等を行います。 他にも文化部の発表や修学旅行展示など様々な企画があります。 毎年数百名の一般の方が来場されます。 |
| | 2月 学年末考查(1・2学年) | | |
| | 3月 卒業式 | | |



入学式(4月8日)

修学旅行(12月11~14日)



球技大会(12月23・24日)

◆部活動

| | |
|-------------|---|
| 運動部 (12) | 野球・陸上競技・卓球・バドミントン ソフトテニス・サッカー・バレー・ボール 剣道・ラグビー・男子バスケットボール 女子バスケットボール・水泳 |
| 文化部 (12) | 放送・演劇・美術・書道・華道・写真 吹奏楽・合唱・英語・食物・被服・機械 |
| 同好会 (2) | イラスト同好会・ダンス同好会 |



◆進路状況 (平成30年度卒業生)

□進学

大学・短大・専門学校などの進学希望者が学年全体の70%前後を占めています。総合学科改組以降は大学・短大等にも多く進学しています。

■大学・短大進学者 (大学9名、短大7名、計16名)

県内大学7名

新潟県立大学 (1名)

新潟医療福祉大学 (1名)

長岡大学 (3名)

新潟経営大学 (1名)

新潟青陵大学 (1名)

県外大学2名

埼玉工業大学 (1名)

城西大学 (1名)

■専門学校等進学者 (77名)

日本ビジネス公務員専門学校 (7名)

長岡こども福祉カレッジ (4名)

北陸福祉保育専門学院 (4名)

長岡子ども・医療・介護専門学校 (4名)

長岡公務員・情報ビジネス専門学校 (4名)

アップルスポーツカレッジ (3名)

新潟デザイン専門学校 (2名)

大原簿記公務員専門学校新潟校 (2名)

国際ペットワールド専門学校 (2名) 他

□就職

就職希望者は例年30%前後です。平成30年度卒業生は、51名が就職しました。

■主な就職先

日本ベアリング(株)、理研精機(株)、ユキワ精工(株)、エヌエスアドバンテック(株)、
ケーエスエス(株)小千谷工場、オン・セミコンダクター新潟(株)、(株)第一測範製作所、
阿部幸製菓(株)、(株)たかの、岩塚製菓(株)、ホリカフーズ(株)、ユニオンツール(株)長岡工場、
越後交通(株)、(株)テレコムベイシス、(株)ヤヨイサンフーズ 長岡工場、他

◆在校生からのメッセージ

- 小千谷西高校は総合学科です。総合学科では将来の夢に向け自分の進路希望にあった科目を選択し、自分だけの時間割を作ることができます。まだ、将来の夢が決まっていない人も、この学校での生活の中で見つけることができると思います。
- 学校行事や部活動も楽しいものばかりです。部活動はどの部の先輩も親切に教えてくれるので楽しく練習することができます。体育祭、球技大会、文化祭はどれもクラスのみんなと協力して行うのでクラスの団結力が強くなります。
- 毎日の朝学習や少人数授業で、少しずつ勉強の苦手意識が少なくなりました。みなさん、ぜひ西高に入って一緒に頑張りましょう。

◆学校納付金

学校納付金については、次のものがあります。

- (1) 入学料 5,650円（入学時）
- (2) 授業料（全日制） 9,900円（月額）

※ 所得制限により就学支援金が支給されない世帯（県民税所得割額と市町村民税所得割額の保護者（親権者）の合計額が507,000円以上の世帯）については、上記の授業料を納めていただきます。

なお、就学支援金支給の手続き等については、別途お知らせいたします。

- (3) 修学旅行積立金 10,000円×9回（1年次）+6,000円×5回（2年次）
- (4) その他 PTA会費6,500円（年額）、
生徒会費9,600円（年額）、後援会費6,000円
日本スポーツ振興センター共済掛金1,780円（年額）

※上記は平成31年度1年生の実績額です。

※入学料等の減免制度については、事務室にお問い合わせください。

※この他に、入学時に制服（70,000円程度）、体育着（20,000円程度）、教科書・副教材の費用（57,000円程度）などが必要となります。